



最初にお読みください

CentreCOM® GS908M/916M/924Mリリースノート

この度は、CentreCOM GS908M/916M/924M をご購入いただき、誠にありがとうございました。

このリリースノートは、取扱説明書とコマンドリファレンスの補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。


最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 1.2.0

2 本バージョンで仕様変更された機能

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.2.0 へのバージョンアップにおいて、以下の機能が仕様変更されました。

2.1 スイッチポートの通信モード設定

 「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」

SET SWITCH PORT コマンドの SPEED パラメーターに、「10-100MAUTO」が設定できるようになりました。

「10-100MAUTO」を設定すると、対向機器とオートネゴシエーションを行い、10M Full/Half または 100M Full/Half でリンクします。また、MDI/MDI-X の自動切替が有効になります。

3 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.2.0 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

3.1 対向機器の通信モードが 10M のオートネゴシエーションに設定されているときに、本製品のスイッチポートの通信モードをオートネゴシエーションから 10M Half に変更すると、本製品の通信モードは 10M Half になりますが、対向機器の通信モードが 10M Full のままとなってしまう、正しくリンクできませんでしたが、これを修正しました。


3.2 GS908M で、ポート 1～8 を指定してトランクグループを作成し、設定を保存して本製品を再起動すると、エラーが発生して設定が有効になりませんでした。これを修正しました。

3.3 トランクグループ所属のポートで EAP パケットを受信すると、ループが発生していましたが、これを修正しました。

4 本バージョンでの制限事項


ファームウェアバージョン 1.2.0 には、以下の制限事項があります。

4.1 ポートミラーリングについて

 **「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」**


ミラーポートに設定したポートのフォワーディングデータベース (FDB) の内容を表示すると、VLAN の項目に「0 (VLAN ID=0)」と表示されます。

4.2 SNMP MIB について

 **「コマンドリファレンス」 / 「SNMP」**

- Jabber パケットを受信すると、MIB-II の interfaces グループ ifInUnknownProtos がカウントアップします。
- MIB-II の下記のオブジェクトが、カウントアップしません。
icmp グループ : icmpInTimestampReps、icmpOutErrors、icmpOutDestUnreachs
tcp グループ : tcpActiveOpens、tcpPassiveOpens
snmp グループ : snmplnBadVersions、snmplnBadCommunityNames、
snmplnBadCommunityUses、snmplnASNParseErrs、snmplnTooBigs、
snmplnNoSuchNames、snmplnBadValues、snmplnReadOnlys、snmplnGenErrs、
snmplnGetResponses、snmplnTraps、snmpOutTooBigs、snmpOutNoSuchNames

4.3 ポートランキングと VLAN の併用について

 **「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」**

トランクグループ所属ポートの VLAN 設定を、ポートごとにタグ付きからタグなしに変更してもエラーになりません。ここで設定を保存して再起動すると、エラーメッセージが表示され、トランクグループの設定が正しく行われません。

トランクグループの所属ポートは、すべて同一の VLAN 設定でなければなりません。すべての所属ポートは同一の VLAN に所属し、同一のタグ設定 (TAGGED または UNTAGGED) にしてください。所属ポートのタグ設定を変更するときは、所属ポートすべてを一単位として変更してください。

5 取扱説明書の補足

同梱の取扱説明書の補足事項です。

5.1 サポートする MIB について

 **「取扱説明書」 108 ページ**

ファームウェアバージョン 1.0.0 から 1.1.0 へのバージョンアップにおいて、ブリッジ MIB に対応致しました。これにともない、「本製品の仕様」の「サポート MIB」に、ブリッジ MIB (RFC1493 (STP に関する MIB は未サポート)) を追加致します。

6 未サポートコマンド

以下のコマンド (機能) はサポート対象外ですので、あらかじめご了承ください。

SHOW DEBUG

7 コマンドリファレンスについて

コマンドリファレンス「CentreCOM GS900M シリーズ コマンドリファレンス 1.1.0 (J613-M0220-03 Rev.B)」は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記のマニュアルに対応した内容になっていますので、お手持ちのマニュアルが上記のものでない場合は、弊社 Web ページで最新の情報をご覧ください。

コマンドリファレンスのパーツナンバー「J613-M0220-03 Rev.B」はコマンドリファレンスの全ページ（左下）に入っています。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

